

ガスクロマトグラフィー装置



ガスクロマトグラフィー装置

アジレント・テクノロジー(株)製 ガスクロマトグラフ システム 6890

【主な用途・仕様】

JIS K 0114 にもとづき、ガスクロマトグラフィーによって無機物及び有機物の定性及び定量分析を行います。

カラムオーブン：室温+4 ～ 450°C

注入口：スプリットまたはスプリットレス、最大スプリット比 7500:1

検出器：FID、水素、乾燥空気

キャリアガス：ヘリウム

ソフトウェア：Chem Station

【担当部署】 化学材料表面技術部：有機材料グループ

【設備使用の項目・使用料】 ご利用いただけません

【受託試験の項目・手数料】 ガス、液体クロマトグラフ分析